

LTspice ユーザーの集い 2017 参加報告

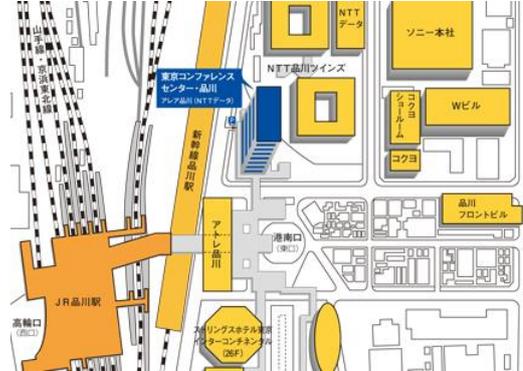
群馬大学大学院 理工学府 電子情報・数理教育プログラム 修士1年 新井宏崇

場所：東京カンファレンスセンター・品川

日時：2017年4月21日(金) 13:00~17:30

主催：LTspice Users Club

後援：アナログ・デバイセズ株式会社



今回は普段研究に使用している LTspice の講演会に参加する機会を頂いた。その講演会の内容をご報告させて頂く。会場の東京カンファレンスセンターは会議施設であり、きれいで清潔感にあふれていた。出席者は企業の方がほとんどで、学生は自分たちだけのように感じた。



講演会の会場(講演会は撮影禁止であったため HP から引用)



ここからは講演会の内容や感想を述べていく

【事例紹介】

LTspice、Octave、myDAC を用いた電気電子回路演習の取り組み 13:00~13:55
京都大学工学部 准教授 久門 尚史 氏

この講演は京都大学の授業の 1 つである電気電子回路演習の紹介であった。この授業で LTspice などのソフトの使用方法を学び、関数電卓のようにソフトを気軽にできるという目的が印象的であった。さらに普段知ることのできない他大学の授業を知ることができ、大変興味深かった。

【事例紹介】

電気系技術者キャリア形成における LTspice 活用事例 14:00~14:55
キャノン株式会社 ヒューマンリレーションズ推進センター 青木 正 氏

この講演ではキャノン株式会社で行われている SPICE 初心者のための講座の紹介であった。電気系の技術者といっても SPICE を使ったことがない人がいるときいて驚きを感じた。この講座の内容は学部で学んだ内容と同等程度であると感じた。そのほかに電子回路を学ぶためにシミュレーションを用いることは大変効率がよいと感じた。

【解説書著者講演】

Diode の逆バイアス時の静電容量特性〈LTspice の活用〉 15:15~16:10
株式会社三共社 特別顧問 渋谷 道雄 氏

この講演は LTspice をうまく用いてダイオードの静電容量特性を得るという内容である。通常の測定やシミュレーションでは計測できないものも LTspice を用いることで得ることができることを知った。知りたい特性などがあるとき、あきらめずに機転をきかせてシミュレーションを行いたい

【開発者講演】

What's new in LTspice XVII 16:15~17:30
米国アナログ・デバイセズ社 マイケル・エンゲルハート 氏

この講演は新しくリリースされた LTspice XVII の新機能などについての紹介であった。新しい LTspice は以前の LTspice を使用していた際不便に思った Background と Schematic が同じような色で判別し辛いところやシミュレーションの条件などが 1 行ずつしか欠けないところなど様々なところ改善されていた。早速新しい LTspice を自身の PC にインストールしたいと感じた。マイケル・エンゲルハート氏はこれからも LTspice が便利になるように開発を続けるといっていたため、今後どのような新機能が出てくるか楽しみである。